

3 インフラ施設の対象施設とデータの見方

(1) 対象施設

表 インフラ施設の種類（再掲）

分類	
1	道路施設
2	橋りょう施設
3	自転車対策施設
4	河川施設
5	公園施設
6	港湾施設
7	上下水道施設（注）

（注） 上下水道施設のうち送・配水施設をはじめ、浄水施設、ポンプ場施設などのインフラ施設

(2) 各項目の見方

「(1) 対象施設」の部分で整理した分類に基づき、以下のような視点から施設の現状を整理します。

ア 施設概要	・施設の種類別の内訳や種類別の数量といった施設の基礎情報を把握することで今後の更新や維持管理の対象となる施設を明確化します
イ 施設の説明	・施設の種類別の内容を把握することで「ア 施設概要」の理解を促進します。
ウ コスト状況	・施設の更新や維持補修に要したコストを把握します。 ・公営企業も含めたインフラ施設に対するコストを把握することで地方公共団体全体としてインフラ施設に対するコストの重要性を明確化します。

各項目の内容は以下のとおりとなっています。

ア 施設概要

- ・種類別や構造別の数量を掲載しています。

イ 施設の説明

- ・施設概要で示した施設の説明や詳細を掲載しています。

ウ コストの状況

- 「(1)道路施設・橋りょう施設・自転車対策施設」「(2)河川施設」「(3)公園施設」
 - ・「令和元年度地方財政状況調査」（以下、「決算統計」という。）を基に、維持補修費と普通建設事業費（更新整備分）【推計】を掲載しています。
- 「(4)港湾施設」

- ・上記維持補修費と普通建設事業費（更新整備分）【推計】に加え、「令和元年度地方公営企業決算状況調査（以下、「公営企業決算統計」という。）の修繕費と建設改良費を掲載しています。

○「(5)上下水道施設」

- ・上記修繕費と建設改良費を掲載しています。

○維持補修費

- ・決算統計 10 表「歳出内訳及び財源内訳（その4）」の「三 維持補修費」を掲載しています。なお、(1)道路施設・橋りょう施設・自転車対策施設、(2)河川施設、(3)公園施設、(4)港湾施設はそれぞれ決算統計 10 表の下記の区分の金額を集計して掲載しています。

分類	決算統計上の集計場所
(1)道路施設・橋りょう施設・自転車対策施設	八 土木費 2.道路橋りょう費
(2)河川施設	八 土木費 3.河川費
(3)公園施設	八 土木費 5.都市計画費(2)公園費
(4)港湾施設	八 土木費 4.港湾費

○普通建設事業費（更新整備分）【推計】

- ・決算統計の「投資的経費の状況 その1 普通建設事業費の状況」「(1)補助事業費」(21 表) 及び「(2)単独事業費」(22 表)の「更新整備」を基にした金額を記載しています。

なお、決算統計上「更新整備」に含まれる人件費が明らかでないことから、15 表「人件費の内訳」の「事業費支弁に係る職員の人件費」を、13 表「歳出内訳及び財源内訳（その7）」の「六 普通建設事業費」で除した上で「更新整備」の金額を乗じ算出した金額を、「更新整備」に係る人件費として「更新整備」から控除しています。

加えて、更新整備の金額は一括計上されておりインフラ施設毎の内訳が明らかでないことから、便宜的に、一括計上された「更新整備」（上記人件費を控除した金額）を「その団体で行うもの」の金額で按分しています。こうしたことから、更新整備に係る費用は本書作成に際して算出した推計値となります。

○修繕費

- ・公営企業決算統計 21 表「費用構成表」の「7.修繕費」の金額を掲載しています。

○建設改良費

- ・「(4) 港湾施設」については公営企業決算統計 26 表「歳入歳出決算に関する調」の「2 (2)ア. 建設改良費」の金額を、「(5)上下水道施設」については公営企業決算統計 23 表「資本的収支に関する調」の「2(1)建設改良費」（職員給与費を除く）の金額を掲載しています。

4 インフラ施設（データ集）

(1) 道路施設・橋りよう施設・自転車対策施設

ア 施設概要

(ア) 道路施設

a 種類別の整備状況（平成31年4月1日現在の川崎市道路統計書による）

種類	道路		舗装		
	延長(m)	面積(m ²)	延長(m)	面積(m ²)	
一般国道	指定区間内	23,979	703,589	23,979	703,589
	指定区間外	17,718	345,210	17,718	345,210
	小計	41,697	1,048,799	41,697	1,048,799
県道	主要地方道	54,273	978,912	54,273	978,912
	一般県道	19,539	329,186	19,539	329,186
	小計	73,812	1,308,098	73,812	1,308,098
市道	主要地方道	22,590	293,144	22,590	293,144
	一般市道	2,362,521	14,457,379	2,128,393	13,922,347
	小計	2,385,111	14,750,523	2,150,983	14,215,491
市管理道路計		2,476,641	16,403,831	2,242,513	15,868,799
合計		2,500,620	17,107,420	2,266,492	16,572,388

(注1) 延長＝実延長、面積＝道路部面積

(注2) 一般国道（指定区間内）は国管理道路、一般国道（指定区間外）は市管理道路です。

(注3) 市道で主要地方道の指定は2路線ありますが、幸多摩線は認定路線、野川営生線は指定のみの路線です。

b 対象施設と数量（令和2年3月31日現在）

道路施設		数量
舗装		2,472km
ボックスカルバート		14 箇所
トンネル		5 箇所（7 本）
道路擁壁		約 580 箇所
自由通路		6 箇所
ペDESTリアンデッキ		9 箇所
横断歩道橋		113 橋
大型標識（門型）		11 基
片持ち式標識		約 700 基
小規模附属物	地点名標識	約 1,800 基
	路側式標識	約 1,300 基
	カーブミラー	約 7,100 基
道路照明		約 12,000 基
昇降施設	エレベーター	55 基
	エスカレーター	44 基
ポンプ施設		18 箇所

(イ) 橋りょう施設（令和2年3月31日時点）

a 橋長別の橋りょう数

橋長	数量
2～15m	485 橋
15～50m	96 橋
50～100m	11 橋
100m以上	18 橋
合計	610 橋

b 橋種別の橋りょう数

橋種別	数量
鉄筋コンクリート橋	312 橋
プレストレストコンクリート橋	196 橋
鋼橋	90 橋
混合橋	6 橋
その他	6 橋
合計	610 橋

(注) プレストレストコンクリート橋：あらかじめ鉄筋よりも強度が高い鋼材によって与えられた圧縮力により、引張力に抵抗する強いコンクリートをプレストレストコンクリートと呼び、これを橋桁として利用した橋りょうをプレストレストコンクリート橋と呼びます。

(ウ) 自転車対策施設

(令和2年3月31日時点 建設緑政局自転車利活用推進室調べ)

a 自転車等駐車場

番号	所在区	施設名称	駐車可能台数 (自転車)	年間駐車台数 (自転車)	運営日数当たり の利用率 (自転車)	駐車可能台数 (バイク)	年間駐車台数 (バイク)	運営日数当たり の利用率 (バイク)	備考
1	川崎区	浜川崎駅周辺自転車等駐車場第1施設	41	13,753	92%	15	2,006	37%	平面
2		浜川崎駅周辺自転車等駐車場第2施設	116	42,916	101%	37	6,968	51%	平面
3		小田栄駅周辺自転車等駐車場第1施設	151	18,041	33%	9	69	2%	平面
4		川崎新町駅周辺自転車等駐車場第1施設	105	3,985	10%	12	722	16%	平面
5		川崎新町駅周辺自転車等駐車場第2施設	45	3,043	18%	-	-	-	平面
6		八丁畷駅周辺自転車等駐車場第1施設	164	52,377	87%	27	4,794	49%	平面
7		八丁畷駅周辺自転車等駐車場第2施設	368	100,150	74%	23	6,229	74%	平面
8		八丁畷駅周辺自転車等駐車場第3施設	103	851	2%	-	-	-	平面
9		小島新田駅周辺自転車等駐車場第1施設	94	29,110	85%	16	3,307	56%	平面
10		小島新田駅周辺自転車等駐車場第2施設	20	3,278	45%	10	3,253	89%	平面
11		小島新田駅周辺自転車等駐車場第3施設	120	20,009	46%	10	2,516	69%	平面
12		小島新田駅周辺自転車等駐車場第4施設	260	74,936	79%	-	-	-	平面
13		産業道路駅周辺自転車等駐車場第1施設	299	18,712	17%	26	3,496	37%	平面
14		産業道路駅周辺自転車等駐車場第2施設	33	867	7%	-	-	-	平面
15		産業道路駅周辺自転車等駐車場第3施設	46	6,987	42%	-	-	-	平面
16		東門前駅周辺自転車等駐車場第1施設	227	25,560	31%	19	817	12%	平面
17		川崎大師駅周辺自転車等駐車場第1施設	147	49,538	92%	20	4,592	63%	平面
18		川崎大師駅周辺自転車等駐車場第2施設	45	11,033	67%	-	-	-	平面
19		鈴木町駅周辺自転車等駐車場第1施設	280	18,631	18%	10	2,412	66%	平面
20		港町駅周辺自転車等駐車場第1施設	86	5,129	16%	14	2,311	45%	平面
21		川崎駅東口周辺自転車等駐車場第1施設	241	68,455	78%	-	-	-	立体
22		川崎駅東口周辺自転車等駐車場第2施設	859	225,653	72%	-	-	-	立体

番号	所在区	施設名称	駐車可能台数 (自転車)	年間駐車台数 (自転車)	運営日数当たり の利用率 (自転車)	駐車可能台数 (バイク)	年間駐車台数 (バイク)	運営日数当たり の利用率 (バイク)	備考
23	川崎区	川崎駅東口周辺自転車等駐車場第3施設	268	115,016	117%	-	-	-	平面
24		川崎駅東口周辺自転車等駐車場第4施設	310	174,566	154%	26	5,412	57%	平面
25		川崎駅東口周辺自転車等駐車場第5施設	-	-	-	168	47,070	77%	平面
26		川崎駅東口周辺自転車等駐車場第6施設	525	512,646	267%	-	-	-	平面
27		川崎駅東口周辺自転車等駐車場第7施設	-	-	-	98	23,239	65%	平面
28		川崎駅東口周辺自転車等駐車場第8施設	1,226	96,455	22%	-	-	-	立体
29		川崎駅東口周辺自転車等駐車場第9施設	449	121,120	74%	-	-	-	立体
30		川崎駅東口周辺自転車等駐車場第10施設	291	118,137	111%	-	-	-	平面
31		川崎駅東口周辺自転車等駐車場第11施設	811	171,103	58%	-	-	-	立体
32		幸区	川崎駅西口周辺自転車等駐車場第1施設	136	45,798	92%	-	-	-
33	川崎駅西口周辺自転車等駐車場第2施設		662	154,588	64%	71	32,438	125%	立体
34	川崎駅西口周辺自転車等駐車場第3施設		102	32,861	88%	-	-	-	平面
35	尻手駅周辺自転車等駐車場第1施設		423	79,837	52%	8	4,339	148%	平面
36	鹿島田駅周辺自転車等駐車場第1施設		164	31,516	53%	83	6,624	22%	平面
37	鹿島田駅周辺自転車等駐車場第2施設		374	105,531	77%	10	1,904	52%	平面
38	鹿島田駅周辺自転車等駐車場第3施設		397	101,997	70%	-	-	-	平面
39	新川崎駅周辺自転車等駐車場第1施設		76	31,702	114%	70	14,437	56%	平面
40	新川崎駅周辺自転車等駐車場第2施設		479	147,373	84%	-	-	-	平面
41	新川崎駅周辺自転車等駐車場第3施設		55	24,803	123%	38	9,027	65%	平面
42	新川崎駅周辺自転車等駐車場第5施設		579	187,015	88%	-	-	-	立体
43	新川崎駅周辺自転車等駐車場第6施設		1,470	357,222	66%	58	22,399	106%	立体
44	新川崎駅周辺自転車等駐車場第7施設		101	37,800	102%	-	-	-	平面
45	新川崎駅周辺自転車等駐車場第8施設		104	21,879	57%	193	29,565	42%	平面
46	中原区	平間駅周辺自転車等駐車場第1施設	147	48,974	91%	-	-	-	平面
47		平間駅周辺自転車等駐車場第2施設	63	126	1%	-	-	-	平面
48		平間駅周辺自転車等駐車場第3施設	31	413	4%	-	-	-	平面

番号	所在区	施設名称	駐車可能台数 (自転車)	年間駐車台数 (自転車)	運営日数当たり の利用率 (自転車)	駐車可能台数 (バイク)	年間駐車台数 (バイク)	運営日数当たり の利用率 (バイク)	備考
49	中原区	平間駅周辺自転車等駐車場第4施設	57	807	4%	-	-	-	平面
50		平間駅周辺自転車等駐車場第5施設	349	2,340	2%	65	1,639	7%	平面
51		向河原駅周辺自転車等駐車場第1施設	249	42,770	47%	98	2,761	8%	平面
52		武蔵小杉駅周辺自転車等駐車場第1施設	29	323	3%	22	229	3%	平面
53		武蔵小杉駅周辺自転車等駐車場第2施設	199	58,885	70%	30	自転車と合算	自転車と合算	平面
54		武蔵小杉駅周辺自転車等駐車場第3施設	1,290	128,869	27%	83	6,556	22%	立体
55		武蔵小杉駅周辺自転車等駐車場第4施設	134	1,792	4%	-	-	-	平面
56		武蔵小杉駅周辺自転車等駐車場第5施設	2,213	76,675	9%	-	-	-	立体
57		武蔵小杉駅周辺自転車等駐車場第7施設	417	97,216	64%	99	475	1%	平面
58		武蔵中原駅周辺自転車等駐車場第1施設	859	128,603	41%	60	527	2%	平面
59		武蔵中原駅周辺自転車等駐車場第2施設	782	170,494	40%	-	-	-	立体
60		武蔵中原駅周辺自転車等駐車場第3施設	382	武蔵中原駅周辺 自転車等駐車場 第2施設と合算	武蔵中原駅周辺 自転車等駐車場 第2施設と合算	175	15,219	24%	立体
61		武蔵中原駅周辺自転車等駐車場第4施設	100	1,316	4%	-	-	-	平面
62		武蔵新城駅周辺自転車等駐車場第1施設	1,267	258,365	56%	46	592	4%	立体
63		元住吉駅周辺自転車等駐車場第1施設	522	36,602	19%	-	-	-	平面
64		元住吉駅周辺自転車等駐車場第2施設	97	1,856	5%	-	-	-	平面
65		元住吉駅周辺自転車等駐車場第3施設	679	109,814	44%	-	-	-	平面
66		元住吉駅周辺自転車等駐車場第4施設	339	22,591	18%	50	2,792	15%	平面
67		元住吉駅周辺自転車等駐車場第5施設	386	54,108	38%	71	442	2%	平面
68	元住吉駅周辺自転車等駐車場第6施設	174	39,441	62%	12	63	1%	平面	
69	高津区	武蔵溝ノ口駅北口周辺自転車等駐車場第1施設	1,012	215,942	58%	49	5,316	30%	立体
70		武蔵溝ノ口駅北口周辺自転車等駐車場第2施設	102	44,238	119%	-	-	-	平面
71		武蔵溝ノ口駅北口周辺自転車等駐車場第3施設	492	194,683	108%	41	383	3%	平面
72		武蔵溝ノ口駅北口周辺自転車等駐車場第4施設	53	18,696	96%	-	-	-	平面

番号	所在区	施設名称	駐車可能台数 (自転車)	年間駐車台数 (自転車)	運営日数当たり の利用率 (自転車)	駐車可能台数 (バイク)	年間駐車台数 (バイク)	運営日数当たり の利用率 (バイク)	備考	
73	高津区	武蔵溝ノ口駅北口周辺自転車等駐車場第5施設	53	19,130	99%	-	-	-	平面	
74		武蔵溝ノ口駅北口周辺自転車等駐車場第6施設	95	30,729	88%	-	-	-	平面	
75		武蔵溝ノ口駅南口周辺自転車等駐車場第1施設	374	58,150	42%	-	-	-	立体	
76		武蔵溝ノ口駅南口周辺自転車等駐車場第2施設	-	-	-	111	20,171	50%	平面	
77		武蔵溝ノ口駅南口周辺自転車等駐車場第3施設	767	42,136	15%	267	70,933	73%	立体	
78		武蔵溝ノ口駅南口周辺自転車等駐車場第4施設	1,754	125,136	19%	56	646	3%	立体	
79		武蔵溝ノ口駅南口周辺自転車等駐車場第5施設	198	97,564	135%	168	10,372	17%	平面	
80		津田山駅周辺自転車等駐車場第2施設	233	8,573	10%	21	1,403	18%	平面	
81		久地駅周辺自転車等駐車場第1施設	51	18,892	101%	-	-	-	平面	
82		久地駅周辺自転車等駐車場第2施設	21	8,591	112%	26	5,104	54%	平面	
83		久地駅周辺自転車等駐車場第3施設	164	2,068	3%	-	-	-	平面	
84		久地駅周辺自転車等駐車場第4施設	575	77,182	37%	49	1,840	10%	平面	
85		高津駅周辺自転車等駐車場第1施設	416	96,146	63%	49	6,034	34%	平面	
86		宮前区	宮崎台駅周辺自転車等駐車場第1施設	593	46,371	21%	-	-	-	立体
87			宮崎台駅周辺自転車等駐車場第2施設	61	85,434	383%	-	-	-	平面
88	宮崎台駅周辺自転車等駐車場第3施設		41	21,854	146%	-	-	-	平面	
89	宮崎台駅周辺自転車等駐車場第4施設		-	-	-	107	12,664	32%	平面	
90	宮崎台駅周辺自転車等駐車場第5施設		93	30,793	90%	-	-	-	平面	
91	宮前平駅周辺自転車等駐車場第1施設		198	89,727	124%	85	15,532	50%	平面	
92	宮前平駅周辺自転車等駐車場第2施設		190	1,540	2%	58	757	4%	平面	
93	宮前平駅周辺自転車等駐車場第3施設		112	54,099	132%	81	自転車と合算	-	平面	
94	宮前平駅周辺自転車等駐車場第4施設		93	1,328	4%	45	800	5%	平面	
95	鷺沼駅周辺自転車等駐車場第1施設		129	33,886	72%	107	9,600	25%	平面	
96	鷺沼駅周辺自転車等駐車場第2施設		323	42,339	36%	226	16,101	19%	平面	
97	鷺沼駅周辺自転車等駐車場第3施設		-	-	-	25	363	4%	平面	

番号	所在区	施設名称	駐車可能台数 (自転車)	年間駐車台数 (自転車)	運営日数当たり の利用率 (自転車)	駐車可能台数 (バイク)	年間駐車台数 (バイク)	運営日数当たり の利用率 (バイク)	備考
98	宮前区	鷺沼駅周辺自転車等駐車場第4施設	120	1,808	4%	-	-	-	平面
99		鷺沼駅周辺自転車等駐車場第5施設	120	10,497	24%	45	553	3%	平面
100	多摩区	宿河原駅周辺自転車等駐車場第1施設	410	57,690	38%	50	302	2%	平面
101		宿河原駅周辺自転車等駐車場第2施設	125	260	1%	-	-	-	平面
102		登戸駅周辺自転車等駐車場第1施設	189	42,615	62%	-	-	-	平面
103		登戸駅周辺自転車等駐車場第2施設	246	3,420	4%	-	-	-	平面
104		登戸駅周辺自転車等駐車場第3施設	419	69,925	46%	-	-	-	平面
105		登戸駅周辺自転車等駐車場第4施設	455	158,176	95%	157	948	2%	平面
106		登戸駅周辺自転車等駐車場第5施設	640	5,891	3%	-	-	-	立体
107		登戸駅周辺自転車等駐車場第6施設	314	64,148	56%	54	2,147	11%	平面
108		中野島駅周辺自転車等駐車場第1施設	198	43,038	59%	12	39	1%	平面
109		中野島駅周辺自転車等駐車場第2施設	458	75,303	45%	52	1,060	6%	平面
110		中野島駅周辺自転車等駐車場第3施設	99	406	1%	-	-	-	平面
111		中野島駅周辺自転車等駐車場第4施設	209	43,362	57%	25	122	1%	平面
112		稲田堤駅周辺自転車等駐車場第1施設	399	54,850	38%	39	265	2%	立体
113		稲田堤駅周辺自転車等駐車場第2施設	458	76,603	46%	52	210	1%	平面
114		京王稲田堤駅周辺自転車等駐車場第1施設	416	58,801	39%	40	350	2%	立体
115		京王稲田堤駅周辺自転車等駐車場第2施設	-	-	-	153	483	1%	平面
116		向ヶ丘遊園駅周辺自転車等駐車場第1施設	813	45,786	15%	64	10,519	45%	立体
117		向ヶ丘遊園駅周辺自転車等駐車場第2施設	83	21,555	71%	52	4,457	23%	平面
118		向ヶ丘遊園駅周辺自転車等駐車場第3施設	71	20,535	79%	-	-	-	平面
119		向ヶ丘遊園駅周辺自転車等駐車場第6施設	246	36,159	40%	7	12	0%	平面
120		向ヶ丘遊園駅周辺自転車等駐車場第8施設	61	770	3%	-	-	-	平面
121		向ヶ丘遊園駅周辺自転車等駐車場第9施設	366	14,452	11%	-	-	-	平面
122		向ヶ丘遊園駅周辺自転車等駐車場第10施設	50	11,205	61%	-	-	-	平面
123	向ヶ丘遊園駅周辺自転車等駐車場第11施設	32	884	8%	89	744	2%	平面	

番号	所在区	施設名称	駐車可能台数 (自転車)	年間駐車台数 (自転車)	運営日数当たり の利用率 (自転車)	駐車可能台数 (バイク)	年間駐車台数 (バイク)	運営日数当たり の利用率 (バイク)	備考
124	多摩区	生田駅周辺自転車等駐車場第1施設	201	34,087	46%	32	15,034	128%	平面
125		生田駅周辺自転車等駐車場第2施設	232	17,851	21%	-	-	-	平面
126		生田駅周辺自転車等駐車場第3施設	89	43,583	134%	253	993	1%	平面
127		生田駅周辺自転車等駐車場第4施設	29	155	1%	40	120	1%	平面
128		生田駅周辺自転車等駐車場第5施設	106	1,122	3%	149	18,498	34%	平面
129		生田駅周辺自転車等駐車場第6施設	36	5,645	43%	64	215	1%	平面
130		読売ランド前駅周辺自転車等駐車場第1施設	7	205	8%	18	245	4%	平面
131		読売ランド前駅周辺自転車等駐車場第2施設	11	31,840	791%	9	11,120	338%	平面
132		読売ランド前駅周辺自転車等駐車場第3施設	65	1,224	5%	-	-	-	平面
133		読売ランド前駅周辺自転車等駐車場第4施設	25	114	1%	37	108	1%	平面
134		読売ランド前駅周辺自転車等駐車場第5施設	121	18,106	41%	109	6,940	17%	平面
135	麻生区	百合ヶ丘駅周辺自転車等駐車場第1施設	-	-	-	48	195	1%	平面
136		百合ヶ丘駅周辺自転車等駐車場第2施設	206	35,101	47%	138	743	1%	平面
137		新百合ヶ丘駅周辺自転車等駐車場第1施設	288	58,647	56%	279	58,098	57%	立体
138		新百合ヶ丘駅周辺自転車等駐車場第2施設	472	106,352	62%	-	-	-	平面
139		新百合ヶ丘駅周辺自転車等駐車場第3施設	106	20,452	53%	-	-	-	平面
140		新百合ヶ丘駅周辺自転車等駐車場第4施設	-	-	-	122	16,203	36%	平面
141		柿生駅周辺自転車等駐車場第1施設	347	17,542	14%	75	14,688	54%	平面
142		柿生駅周辺自転車等駐車場第2施設	69	38,024	151%	4	33	2%	平面
143		鶴川駅周辺自転車等駐車場第1施設	81	24,181	82%	-	-	-	平面
144		鶴川駅周辺自転車等駐車場第2施設	176	27,696	43%	269	1,185	1%	平面
145		はるひ野駅周辺自転車等駐車場第1施設	45	12,740	77%	40	239	2%	平面
146	はるひ野駅周辺自転車等駐車場第2施設	213	997	1%	-	-	-	平面	
147	はるひ野駅周辺自転車等駐車場第3施設	30	501	5%	-	-	-	平面	

b 自転車等保管所

番号	所在区	施設名称	保管可能台数 (自転車・バイク)	年間搬入台数 (自転車)	年間搬入台数 (バイク)	月当たり の利用率 (自転車・バイク)	備考1	備考2
1	川崎区	塩浜陸橋下自転車等保管所	2,049	7,417	14	30.2%	平面	
2		日進町自転車等保管所	468	630	28	11.7%	立体	
3	幸区	柳町自転車等保管所	652	1,422	15	18.4%	立体	
4	中原区	今井西町自転車等保管所	816	3,446	12	35.3%	平面	
5	高津区	坂戸第三京浜高架下自転車等保管所	835	4,308	35	43.3%	平面	
6		二子自転車等保管所	369	775	30	18.2%	立体	
7	宮前区	有馬自転車等保管所	409	495	22	10.5%	立体	
8	多摩区	登戸陸橋高架下自転車等保管所	593	1,683	42	24.2%	平面	
9	麻生区	上麻生山口自転車等保管所	722	305	21	3.8%	立体	
10	多摩区	旧菅北浦自転車等保管所	-	-	-	-	立体	閉鎖中

イ 施設の説明

(ア) 道路施設

道路施設については、2019（平成 31）年 3 月改定の川崎市道路維持修繕計画に基づき維持管理を実施しています。道路施設の内訳ごとの内容は以下のとおりです。

道路施設の内訳	内容
舗装	舗装は、人や車両の安全かつ円滑な交通を図るとともに、沿道環境の保全に資するため、道路面をアスファルト等の資材を敷き詰めて仕上げたもので、表層・基層・路盤（上層路盤と下層路盤）とよばれる各層から構成されています。
ボックスカルバート・トンネル	ボックスカルバートは、道路の下を横断する道路や水路等の空間を確保するために盛土あるいは地盤内に設けられる構造物のことを指します。トンネルは、2 地点間を結ぶ交通路として土中に建設される土木構造物のことを指します。
道路擁壁	道路擁壁は、道路と隣接する土地の間で、土砂が崩れることを防ぐために設置する構造物のことを指します。
自由通路・ペDESTリアンデッキ	自由通路は、駅などで鉄道と交差し、鉄道利用者および歩行者の交通の用に供する通路のことを指します。ペDESTリアンデッキは、建物と建物を接続するために建設された、歩行者通行専用の高架構造物のことを指します。
横断歩道橋	横断歩道橋は、道路や鉄道と立体交差する施設として、横断者を道路または鉄道の面より上方に分離した橋のことを指します。
大型標識（門型）・片持ち式標識	大型標識（門型）は、道路における交通の安全と円滑な運行を目的として設置されており、その形式は、道路の両脇の支柱とそれを横梁でつなぐ形となっています。片持ち式標識は、道路における交通の安全と円滑な運行を目的として設置しており、その形式には、道路の片側に支柱を設置し片持ちの横梁を張り出した F 型や T 型等があります。
小規模附属物 （地点名標識、路側式標識、 カーブミラー）	地点名標識は、信号機等に添架し交差点の名称等の地点を知らせる標識のことを指します。路側式標識は通学路やカーブ等の警戒すべきことなどを知らせる警戒標識や幅員等の制限を知らせる規制標識等のことを指します。カーブミラーは主に自動車等に関わる交通事故の抑止を目的として、見通しの悪い交差点や視距の確保が難しいカーブ等に設置するミラーのことを指します。

道路照明	道路照明は、夜間の交通事故防止及び道路交通の円滑化を図るために、幹線道路や事故多発地点、主要な交差点などに設置する照明設備のことを指します。
昇降施設 (エレベーター、エスカレーター)	昇降施設（エレベーター、エスカレーター）は、駅の自由通路や歩道橋等の立体横断施設への移動等を円滑化するために階段とともに設置しています。
ポンプ施設	ポンプ施設は、路面が地表より低く、雨水が流入しやすい構造となっているアンダーパス等に設置されており、降雨時に集まった雨水を水中ポンプで外部に排出するために設置された施設です。

(イ) 橋りょう施設

本市が管理する橋りょうは610橋です。2021（令和3年）年2月改定の川崎市橋りょう長寿命化修繕計画に基づき維持管理を実施しています。

(ウ) 自転車対策施設

本市が管理する自転車対策施設は、156か所です。その内訳は駐輪場施設（建物付きの立体駐輪場）が7区で23か所、駐輪場施設（建物のない平面駐輪場）が7区で124か所、放置自転車の保管所（建物付きの保管所及び建物のない平面保管所）が7区で9か所となっています。

ウ コスト状況

(単位：千円)

維持補修費	2,531,182
普通建設事業費（更新整備分）【推計】	4,391,188

(2) 河川施設

ア 施設概要

(令和2年3月31日時点の川崎市河川維持管理計画による)

施設名称	施設の内訳	数量
河川施設	一級河川	17,430m
	準用河川	20,475m
	普通河川	25,830m

イ 施設の説明

本市内には、多摩川水系に属する河川と、鶴見川水系に属する河川があります。多摩川水系には、一級河川が4河川、準用河川が4河川、普通河川が5河川の合計で13河川あり、鶴見川水系には、準用河川が5河川、普通河川が7河川の合計で12河川があります。なお、本市が維持管理する河川は、都市内において生活地盤面よりも低い箇所に流水がある掘込河川となっています。

ウ コスト状況

(単位：千円)

維持補修費	296,066
普通建設事業費（更新整備分）【推計】	1,066,700

(3) 公園施設

ア 施設概要

(「川崎の公園」による)

令和2年3月31日現在 (面積単位：ha)

公園種別	区別	川崎区		幸区		中原区		高津区		宮前区		多摩区		麻生区		合計		
		箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	箇所	面積	
基幹公園	住区	街区公園	123	24.36	94	11.06	99	9.04	125	12.97	198	23.89	129	13.50	242	26.58	1,010	121.39
		近隣公園	4	7.73	2	3.94	1	1.57	3	5.10	6	9.75	3	4.29	15	28.09	34	60.48
		地区公園	2	11.61	2	9.53	1	4.07	0	0.00	0	0.00	1	3.15	0	0.00	6	28.36
	小計		129	43.70	98	24.53	101	14.69	128	18.07	204	33.63	133	20.94	257	54.67	1,050	210.23
	都市基幹	総合公園	1	17.05	0	0.00	1	43.59	0	0.00	0	36.88	1	93.27	1	10.47	4	201.25
		運動公園	0	7.23	0	13.19	1	31.75	0	29.28	0	0.00	1	3.26	0	0.00	2	84.71
小計		1	24.28	0	13.19	2	75.34	0	29.28	0	36.88	2	96.53	1	10.47	6	285.96	
特殊公園	風致公園	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1	12.98	0	0.00	0	0.00	1	12.98	
	植物園	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1	1.24	0	0.00	1	1.24	
	広場公園	0	0.00	0	0.00	1	0.11	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1	0.11	
	墓園	0	0.00	0	0.00	0	0.00	1	49.47	0	0.00	0	0.62	1	31.10	2	81.19	
	小計		0	0.00	0	0.00	1	0.11	1	49.47	1	12.98	1	1.86	1	31.10	5	95.52
都市林		0	0.00	0	0.00	3	2.30	12	12.82	8	4.72	9	20.25	39	66.40	71	106.49	
緑道		6	2.45	4	2.78	6	1.90	2	0.65	0	0.00	0	0.00	2	0.94	20	8.72	
都市緑地		18	4.50	8	0.79	2	0.75	15	1.17	8	11.05	16	8.62	48	25.69	115	52.57	
合計		154	74.93	110	41.29	115	95.09	158	111.47	221	99.26	161	148.19	348	189.27	1,267	759.49	
市民一人あたりの公園面積 (㎡)		3.21		2.42		3.62		4.77		4.26		6.71		10.49		4.95		
人口(R2.3.31)		233,563		170,969		262,846		233,723		233,043		220,922		180,349		1,535,415		

(注1) 複数の区にまたがっている公園(生田緑地、多摩川緑地、緑ヶ丘霊園等)は、面積の一番大きい区で1箇所としています。

(注2) 市民一人あたりの公園面積の単位は、平方メートルです。

(注3) 面積は㎡で集計し、haに換算後に四捨五入しています。そのため、小計、合計と内訳とが一致しない場合があります。

イ 施設の説明

種類	含まれる代表的な公園	内容
総合公園	富士見公園、等々力緑地、生田緑地、 王禅寺ふるさと公園	市民が休息、観賞、散歩、遊戯、運動等で総合的に利用することを目的とする公園です。
運動公園	多摩川緑地	市民が主として運動に利用することを目的とする公園です。
地区公園	大師公園、桜川公園、御幸公園、夢見ヶ崎公園、 中原平和公園、稲田公園	主として徒歩圏域内に居住する市民が利用することを目的とする公園です。
近隣公園	小田公園、南河原公園、平間公園、橘公園、 鷺沼公園、西菅公園、王禅寺公園等	主として近隣に居住する市民が利用することを目的とする公園です。
街区公園	殿町第2公園、小向第1公園、井田公園、 梶ヶ谷第2公園、有馬中央公園、三田第2公園、 籠口ノ池公園等	主として街区内に居住する市民が利用することを目的とする公園です。
風致公園	東高根森林公園	主として市民が風致を享受することを目的とする公園です。
植物園	緑化センター	植物園として市民が利用をする公園です。
広場公園	向河原駅前広場公園	主として市民が市街地の中心部における休息又は鑑賞用に利用することを目的とする公園です。
墓園	緑ヶ丘霊園、早野聖地公園	その面積の2/3以上を園地等とする景観が良好であり、かつ市民の屋外レクリエーションの場として利用される墓地を含んだ公園です。

ウ コスト状況

(単位：千円)

維持補修費	431,778
普通建設事業費（更新整備分）【推計】	1,587,605

(4) 港湾施設

ア 施設概要

(「港湾施設の名称、位置、規模等」の告示による)

施設名称	施設の内訳		数量
港湾施設	水域施設		28 か所
	外郭施設		20 か所
	係留施設		40 か所
	臨港交通施設		95 か所
	荷さばき施設	荷さばき地	629,218 m ²
		軌道走行式荷役機械	9 基
	船舶役務用施設		4 か所
	港湾環境整備施設		11 か所
	港湾施設用地		2,799,954 m ²
	その他	事務所附帯施設	3 か所
電気施設		363 基	

イ 施設の説明

川崎港の公共ふ頭について、千鳥町・東扇島を中心に港湾物流貨物の拠点としての機能を維持するとともに、貨物に対応した港湾機能の充実や川崎港の特徴を活かした利用しやすく安全な港づくりをめざして、港湾施設の充実・強化に向けた維持整備を進めています。

港湾施設の内訳	内容
水域施設	水域施設とは、船舶の安全で円滑な航行、停泊、操船を図るための施設を指します。
外郭施設	外郭施設とは、港内の静穏の確保、水深の維持、陸域の防護のための施設を指し、防波堤や防潮堤などがあります。
係留施設	係留施設とは、安全かつ円滑な船舶の離着岸、貨物の円滑な荷役、旅客の安全な乗降を図るための施設を指します。
臨港交通施設	臨港交通施設とは、港湾における安全かつ円滑な交通を確保するための施設を指します。
荷さばき施設	荷さばき施設とは、貨物の積卸し、荷さばき、一時保管のための施設を指します。
船舶役務用施設	船舶役務用施設とは、船舶のための給水施設や給油施設などを指します。
港湾環境整備施設	港湾環境整備施設とは、港湾の環境を向上させることを目的とし、港湾で働く人などに対し、憩いの場、スポーツの場を提供するための施設を指します。
港湾施設用地	港湾施設用地とは、各港湾施設の敷地を指します。

ウ コスト状況

(単位：千円)

維持補修費	107,867
普通建設事業費（更新整備分）【推計】	873,385

修繕費	346
建設改良費	5,471,071

(5) 上下水道施設

ア 施設概要

(上下水道局提供資料による)

(ア) 上水道施設

施設名称	施設の内訳	数量
上水道施設	浄水場	1 箇所
	配水池	7 箇所
	配水塔	5 箇所
	水道管路総延長	約 2,530 km

(イ) 工業用水道施設

施設名称	施設の内訳	数量
工業用水道施設	取水施設	7 箇所
	浄水場	2 箇所
	調整池	3 箇所
	工業用水道管路総延長	約 104 km

(ウ) 下水道施設

施設名称	施設の内訳	数量
下水道施設	処理場、スラッジセンター	5 箇所
	ポンプ場、雨水滞水池施設	23 箇所
	管路総延長	約 3,100 km

イ 施設の説明

(ア) 上水道施設

水源である河川から取水した水は、浄水場で水道水に処理し、配水池や配水塔へ送水されます。配水池、配水塔とは、浄水場でつくられた水道水を一時的に貯めておき、時間帯によって異なる使用量に応じて配水をコントロールする施設です。配水池、配水塔から各家庭に水を送水する配水管は、市内に網の目のように張り巡らされています。そして、配水管から分岐して設けられている給水管を通り、蛇口まで届けています。

(イ) 工業用水道施設

水源である河川等から取水した水を浄水場で処理し、工業用水をつくっています。なお、さく井から汲み上げた地下水は工業用水として処理する必要はありません。浄水場等にある調整池とは、工業用水の一部を貯めて配水量や配水圧力を調整するための施設です。工業用水は、浄水場から3本の送水管により送水され、配水管を通り、臨海部を中心とした工場等に届けています。

(ウ) 下水道施設

下水道の管きよによって集められた下水は、ポンプ場を経由するなどし、汚水は4か所の水処理センターで適正に処理し、東京湾や多摩川などの公共用水域に放流されています。スラッジセンターは、下水処理の過程で発生する汚泥を集約し、焼却しています。また、雨水滞水池施設は、浸水対策や合流改善を目的として設置されています。

ウ コスト状況

(単位：千円)

(ア) 上水道施設

修繕費	1,603,634
建設改良費	6,810,286

(イ) 工業用水施設

修繕費	137,385
建設改良費	803,070

(ウ) 下水道施設

修繕費	1,646,428
建設改良費	14,700,215